

グローバルヘルスに還元するがん対策：Kanagawa Shanghai 比較共同研究に関するお知らせ

神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間	2019年2月7日～2025年03月31日
研究課題	グローバルヘルスに還元するがん対策：Kanagawa Shanghai 比較共同研究
研究の概要	<p>目的及び意義：本研究では、日本におけるがん登録先進県である神奈川と、中国において数少ないがん登録の整備されている地域である上海市それぞれのがん登録のデータ解析より、過去のがんの動向および未来の罹患予測を明らかにする。その上で両国間のがん対策に関する医療政策を参照しながら比較検討し、今後高齢化社会を迎える諸国で汎用可能なグローバルヘルスに資する有効ながん対策を明らかにする。</p> <p>対象：神奈川県悪性新生物登録事業もしくは全国がん登録によるレジストリーに登録された1990年1月から2019年3月までの神奈川県全住民。 上海市の行う悪性新生物登録事業のレジストリーに登録された1990年1月から2019年3月までの上海市民。</p> <p>方法：地域住民ベースのがん登録データベースを使用した後方的データ解析研究</p>
研究組織	<p>研究代表者 ヘルスイノベーション研究科 教授 成松 宏人</p> <p>研究分担者 ヘルスイノベーション研究科 講師 中村 翔、講師 渡邊 亮 他</p>
個人情報の取扱い	<p>本研究で用いるデータは匿名化されたものである。</p> <p>データは神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科内もしくは神奈川県においてがん登録事業を担っている神奈川県立がんセンター臨床研究所がん予防・情報学部のパスワード付きのパソコン内で厳重に管理し、本研究が公表される場合にも、研究対象者が特定できる形では行わない。</p>
その他	

対象となる方で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力よろしくお願い申し上げます。

〔問い合わせ先〕

研究代表者：ヘルスイノベーション研究科 教授 成松 宏人

研究分担者：ヘルスイノベーション研究科 講師 中村 翔、渡邊 亮

TEL：044-589-8100（代表）〔内線 204〕